

日本パペットセラピー学会第13回大会  
プログラムのご案内  
参加するとこんなことが学べます。

総合司会：高村 豊（副理事長）

9：30 開場 受付 10：00 開会あいさつ 森平直子（大会長）

ダイアログ

10：05 大会長講演 「対話とは何か ～オープンダイアログとパペットセラピー～」

講師：森平直子（大会長）

座長：中下富子（副理事長）

人間は生後まもなくから他者との間に対話的関係を結び始め、対話を通して自分を開き、発見し、成長することができます。対話の本質とは何でしょうか。フィンランドで生まれ、その高い治療効果で注目されているオープンダイアログをヒントに、パペットセラピーにおける対話について考えてみたいと思います。

10：50 腹話術レッスン 講師：東海林照子

座長：千葉俊一（理事）

パペットの声の出し方をはじめ、パペットの機能である「オーバーな表現」について、より効果的に伝えるパペットの動かし方のポイントをお知らせします。

実際にパペットを動かしながらレッスンをしますので、パペットをお持ちの方はご持参ください。

11：20 研究発表 「園児への絵本読み聞かせの振り返り時のパペット使用の効果」

演者：市村陽路子・星野咲子・森平直子（相模女子大学） 座長：近喰ふじ子（理事）

幼稚園の3歳児クラスで、絵本の読み聞かせ前後にパペットを使用した場合と使用しなかった場合の園児の反応をビデオに撮って分析し、園児の応答の数や質などにパペット使用の効果がみられることを明らかにした研究について報告します。

11：40 総会

12：00 昼食

13：00 教育講演 「文化人類学者が見た対話の力」

講師：浮ヶ谷幸代（相模女子大学教授 文化人類学） 座長：原 美智子（理事長）

「対話」は文脈 context（場）によって成立する。北海道浦河町の精神保健の現場－退院カンファレンス、応援ミーティング、子育てミーティング、当事者研究、ナイトケアの「音楽の時間」－の事例から、場を構成する人、モノ、言葉、身体、感覚、感情の交歓を通して成立する「対話」について考えてみたいと思います。

14：30 休憩

14：40 シンポジウム 「ワークショップの開き方 私の場合」

座長：東 義也（理事）

会員の皆様が、パペットセラピストとして、有償でワークショップが開けるように、経験者の中から、

今回は 3 名の認定セラピストがシンポジストとなり、実際に行っているワークショップについてご披露します。パペットセラピストが持つべき能力の①パペットセラピーの理論の説明能力②パペット操作技術③パペット製作技術についてどのように工夫しているかをご披露します。

その1. パペットベビーシアター シンポジスト：原 美智子

乳幼児も芸術に触れることは子どもの権利として推奨されています。対象を乳幼児にも広げましょう。今年 1 月に亡くなられたウェンディー・モーガンさんから教えていただいた乳幼児のためのパペットセラピー。非言語的コミュニケーションのアイデアを追悼の意味を込めてご紹介します。

その2. ソックスパペットワークショップ シンポジスト：岡 信行

独自に考案したソックスパペットによるワークショップの紹介です。子どもたちや幼稚園・小学校の先生、児童館の職員、大学生などを対象としたワークショップを多数開催しています。

その3. シャロームパペットワークショップ シンポジスト：須藤恵子

東日本大震災の被災地支援のためにイスラエルシュナイダー小児医療センターのパペットセラピストからもたらされ、本学会が引き継いだパペットセラピーの方法をさらに進化させた須藤方式のパペットセラピーのワークショップの紹介です。

一人 15 分ずつ発表し、最後に 15 分ディスカッションを行います。

15：40 講義&ワークショップ 「目的やニーズに応じたパペット制作と活用法」

講師：矢崎育子（JPTA 認定パペットセラピスト）

座長：出山雅章（理事）

私は現在、パペットセラピスト・腹話術師・インストラクターとして、幼児～高齢者迄の様々な年代、又美術館、幼保育園や学校、施設等の色々な場所で講師として活動しています。その各々の場で「パペット制作と活用」は大きな意味と力をもっています。限られた時間ですが、多様な目的やニーズに応じて実践して来た意味と活動の一端を紹介し、簡単に出来る靴下パペットを皆さんと一緒に制作し、動かしてみたいと思います。

\*靴下パペットを制作します。ハサミをご持参ください。（貸出もいたします。）

16：55 閉会あいさつ 東海林照子（副大会長） 17：00 閉会

17：10～18：40 懇親会 企画・進行：岡 信行（JPTA 認定パペットセラピスト）

会場：相模女子大学 Tea Lounge2002（喫茶棟 2 階）

予約制 参加費 1,000 円 ビュッフェスタイル

懇親会では、「パフォーマンスタイム」と称して、会員の皆様が日ごろ取り組んでいらっしゃる様々な「技」の中から、子どもたちを引き付ける方法や、観客を笑わせたりびっくりさせる話題や話し方、場面に応じて役立つパペットや小物などをご披露していただき、交流を深めたいと思います。パペットに限らず、歌や演奏や手品でも結構です。また発表方法は、実演でも体験談でも構いません。当日アンケートを配布して参加者を募り、人数に応じて、時間を割り振りたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。今年の新入会員・認定パペットセラピストのご紹介もいたします。